

生徒会通信

第13号

ラグビー部キャプテン 初勝利まで2点・・・

東海社会人リーグにチャレンジしている【愛和クラブ】ラグビー部キャプテン『4M加藤駿弥』がリーグ戦第3戦を戦った！！

9月25日(日)一宮光明寺グラウンド、対戦相手は三重県の高豪【菰野ラビッツフット】。両チームともに今シーズン白星がなく、1点を争う好ゲームが期待された。今節もリザーブ登録としてのスタートだったが、中村コーチ(本校外部指導員)との練習で自信を深めた表情は、先週とは違った。

戦前の予想通り、前半から互いに譲らずロースコアの好ゲームとなった。前半をワントライ差で終わると、後半は打って変わってノーガードの打ち合いとなった。加藤駿弥は、今節もインパクトプレーヤーとして投入された。インパクトプレーヤーの名に恥じることはないよう懸命に走りチームに貢献した。残り時間わずか、決定的な瞬間を迎える。積極的にボールをもらった加藤駿弥がDFを2人ひきつけ、味方にラストパス！！キャッチをしてトライまで繋ぐと会場が沸いた瞬間、無情にも楕円のボールはグラウンドに落下した。終わってみれば2点差の敗戦。ラグビーは1トライ5点。ラガーマン達には悔やんでも悔やみきれない点差だ。だが、先週よりも格段に向上したプレーに評価を高めた加藤駿弥は、前を見ていた。チーム最年少の加藤駿弥の成長はチームNO1だ！！ラグビー素人からの異例の挑戦だったが、既に素

人を脱してきた。シーズン終了後の彼の姿が想像できない。

試合後の夜、次戦の優勝候補との試合に「まじで怖いです」「死なないように頑張ります」素人の憧れから、ラグビーを知ったラガーマンになっていた。

次節はどんな言葉が聞けるのか。(文責：田舎片)



